

鎌教委教総第5664号

令和4年(2022年)12月8日

鎌倉市議会議長 前川 綾子 様

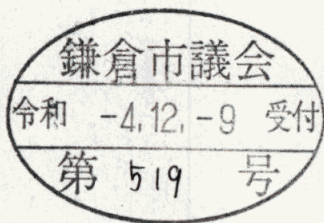
鎌倉市教育委員会

教育長 岩岡 寛人



文書による質問への回答について(送付)

令和4年(2022年)11月29日付け鎌議調第478号で依頼のありました標記の件について、鎌倉市議会基本条例第7条第5項の規定により、別紙のとおり答弁書を送付いたします。



【事務担当】

教育総務課 総務担当(内線2454)

議会受付番号	文書質問第 10 号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	教育長 (教育文化財部文化財課)

## 文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項の規定に基づく文書質問第 10 号の質問について、次のとおり答弁いたします。

### 1 質問の内容

主体が鎌倉市教育委員会教育文化財部文化財課の埋蔵文化財確認調査の現場で、文化財課分室所属の男性が発掘現場の穴に落下し怪我を負ったとの情報を得た。  
現場は雪ノ下川喜多映画記念館の近くとの事である。

そういった事実があるのかご回答願う。

また、事実があるとするならば以下についてご回答願う。

- ① 議会への報告は行われているのか。
- ② 公表されていないと思われるが何故か。
- ③ 事故発生当時の状況、職員のその後の状態、今後の安全管理の徹底、その他の対応についてご説明願いたい。

### 2 質問の理由

安全管理の徹底については以前厳しく申し上げた経過はあるが、隠蔽されているとしたら問題であり、今後の安全管理について大きな懸念を持つ。早急な対応が必要であるので。

### 3 答弁

令和 4 年 9 月 1 日、教育文化財部文化財課に所属している会計年度任用職員が、雪ノ下一丁目で実施している発掘調査の作業中、調査区に転落し、負傷しました。

- ① 今回の事案について、議会への報告は実施していません。
- ② 職員の公務中における事故、怪我の状態等については、事故の概要に個人情報が含まれることもあり、個別の公表はしていません。
- ③ 当該職員が、調査区内で発生した掘削土を調査区際で受け取り、調査区外の廃土置き場へ運搬する作業を行っていた際にバランスを崩し、調査区内に約 1.7m 落下し、負傷しました。

当該職員は治療後、現在はリハビリを続けながら、室内業務に従事しています。

発掘調査現場では改めて現場での安全管理を徹底し、転落の危険のある箇所を明示す

るため、調査区際にロープ柵を設置するなど、再発防止に向けた措置を取りました。併せて、発掘調査に従事する職員を対象に情報を共有するとともに、公務中の災害の未然防止に向けた安全衛生管理に係るセミナーを実施するなど、再発防止に努めています。

以上